

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1114

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス			
2. 科目名	正式科目名	租税論 日常生活と税とのかかわり			クラス名	
	副題				配当年次	3
	旧科目名				受入学年	3年以上
	学問分野	番号	23	名称	経済学	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	増原 義剛・経済・教授					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2015年 9月29日(火) ~ 2016年 1月19日(火) 火曜日 9:00 ~ 10:30					
個別開講日	1回目 9/29	2回目 10/6	3回目 10/13	4回目 10/20	5回目 10/27	6回目 11/10
	7回目 11/17	8回目 11/24	9回目 12/1	10回目 12/8	11回目 12/15	12回目 12/22
	13回目 1/5	14回目 1/12	15回目 1/19	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)	9. 定員超過時の 選考方法	なし			

10. 科目内容・ 授業計画	<p>1. 到着目標</p> <p>国や地方自治体は、防衛や治安の維持、社会福祉や教育、道路や下水道等の整備・維持、災害復旧、廃棄物の処理など、多くの公共サービスを提供しています。その財源となるのが税金です。時代の変化とともに公共サービスは変化していきますが、税金のあり方も変化していきます。そのあり方は例えば消費税の引上げのように私達の日々の生活やビジネスにも大きく関わっています。そのあり方を考えるのが「租税論」であり、社会人としての常識の一つです。「税理士」資格を目指す人には大事な一歩です。</p> <p>2. 授業内容</p> <p>租税の歴史的な変遷をたどりつつ、今日の租税制度の租税原則や体系を国際比較を含め理解し、悪化した財政や国民負担、主要税目の概要が把握できるよう進めていきます。</p> <p>3. 授業計画</p> <p>第1回 租税概論 第2回 租税原則・租税体系 第3回 我が国の税制と財政状況 第4回 経済政策としての租税政策 第5回 租税制度の国際比較 第6回 所得課税Ⅰ（所得税） 第7回 所得課税Ⅱ（法人税） 第8回 消費課税Ⅰ（個別消費税） 第9回 消費課税Ⅱ（消費税） 第10回 資産課税（相続税・贈与税） 第11回 租税の執行体制 第12回 地方税Ⅰ（住民税、事業税） 第13回 地方税Ⅱ（固定資産税等） 第14回 国際課税制度 第15回 これまでの講義の取りまとめ</p> <p>4. 教科書</p> <p>「図説 日本の税制（各年度版）」 財経詳報社</p> <p>1. 参考文献</p> <p>その都度、紹介する。</p>		
11. 試験・評価方法	定期試験のほか、レポート、質疑等受講態度を総合的に評価する。		
12. 別途負担費用			
13. その他特記事項			
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否